

2018年8月31日
株式会社カイカ

セキュリティを強化した仮想通貨交換所システムの外販開始について

当社の子会社である株式会社CCCT（以下、「CCCT」）はこの度、セキュリティを強化した仮想通貨交換所システムの外販を開始いたします。

外部からの不正アクセスにより、大手仮想通貨交換所から巨額の仮想通貨の流出が起きて以来、仮想通貨関連ビジネスにおいては、これまで以上にセキュリティ面の強化が叫ばれております。既にいくつかの仮想通貨のみなし業者は金融庁への登録申請を取り下げしており、今後は利用者保護の仕組みを整えられない業者が淘汰されていくことが予想されます。また、20カ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議において、仮想通貨を使ったマネーロンダリング（資金洗浄）について、国際基準を定める金融活動作業部会（FATF）に対策強化を求めることなどで一致されました。マネーロンダリング対策で重要視されるのは、仮想通貨交換所での本人確認であり、交換業者が身元を確認しておくことが不可欠となります。

こうした背景をふまえ、CCCTはこのたび、仮想通貨の安全な管理のため、マルチシグネチャの仕組みを導入した、安全で安心な交換所システムの外販を開始いたします。マネーロンダリング対策として疑わしい取引などを検知するシステムをCCCTが開発し、外部テスト専門業者との共同テストや世界的に有数なセキュリティ専門企業へのホワイトボックステスト^{※1}／ブラックボックステスト^{※2}／ペネトレーションテスト^{※3}（侵入テスト）を実施することで、より高品質な仮想通貨交換所システムになります。

※1：ホワイトボックステストとは、プログラムの内部構造を理解した上で、処理が想定通り動作するかどうか、セキュリティ上の脆弱性がないかどうかを確認することです。

※2：ブラックボックステストとは、プログラムの内部構造にこだわらず、外部からの入力によって、システム機能が想定通り動作するかどうか、セキュリティ上の脆弱性がないかどうかを確認することです。

※3：ペネトレーションテストとは、システムに潜む脆弱性について、セキュリティ専門の技術スタッフが攻撃者の視点で脆弱性を洗い出すことです。

当社グループはこれまで、仮想通貨の各交換所間の価格差を利用して売買を行うアービトラージ取引システムや仮想通貨交換所システム等の開発を行っております。こうした取り組み実績から、CCCTはこの度、フィスコ仮想通貨取引所にセキュリティを強化した当該仮想通貨交換所システムを提供することとなりました。当社はこの度のフィスコ仮想通貨取引所へのシステム提供を皮切りに、当該仮想通貨交換所システムの外部への販売を開始いたします。

当社グループは今後も仮想通貨およびブロックチェーン技術に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターを目指すとともに、ブロックチェーン技術の実ビジネスへの適用を幅広く手掛けてまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社カイカ
TEL 03-5657-3000